

# 第 6 章 緑の配置方針

---

<b>第 1 節 4系統別緑地の配置方針</b> .....	<b>96</b>
1 環境保全系統の緑地配置方針.....	96
2 レクリエーション系統の緑地配置方針.....	98
3 防災系統の緑地配置方針.....	100
4 景観構成系統の緑地配置方針.....	102
<b>第 2 節 総合的な緑地の配置方針</b> .....	<b>104</b>

現況解析と計画に向けての課題の整理結果を踏まえ、環境保全、レクリエーション、防災、景観構成の4系統別に緑地の配置方針について検討を行います。

## 1 環境保全系統の緑地配置方針

環境保全系統では、本市の骨格を形成する緑地、自然が残されている貴重な緑地、歴史的・文化的意義を有する緑地などについて、その存在意義を重視して次のように配置方針を定めます。

### ●特色ある歴史的風土を形成する拠点的な緑地の保全

伝統的建造物群保存地区、歴史的景観保存地区、その他重点景観計画区域等を中心に、住宅地に残された緑は、特色ある歴史的風土を形成するとともに、古くから市街地内に残る貴重な自然の緑です。

また、市内には多くの史跡・天然記念物等と一体になった緑や社寺林等が点在しており、その地域の個性を形成する拠点的な緑地空間となっています。

これらの歴史的風土を形成する緑に対しては、保存地区内や史跡・天然記念物指定を受けている場所については継続して保全に努めるとともに、古くから市街地内の社寺林や住宅地の緑等について、より一層の保全・創出を支援します。

### ●豊かな自然・生物と共生するための貴重な緑空間の保全

市街地内の大規模な緑地空間である指月公園は、全市的な環境保全に大きな役割を果たすとともに、植物生態学上も貴重な植生を有しています。

また、萩ジオパーク周辺の緑や笠山の自然植生や椿群生林、市内各所に残されている保存樹木の緑等も自然共生の観点から重要な緑となっています。

一方で、海岸・山地・農地の緑は、市の緑の中でも大きなボリュームを占める要素となっており、多くの生物がそこに暮らしています。

このような貴重な緑空間のうち、特に市街地内の緑地については、保存樹木・保存樹林等の指定や緑地協定の締結等による保全に努めるとともに、未来に向かって、美しく豊かな自然が持続、生物多様性が保全されるように海岸・山地・農地の緑の継続的な保全を図ります。

### ●河川・海岸の保全とエコロジカルネットワークの形成

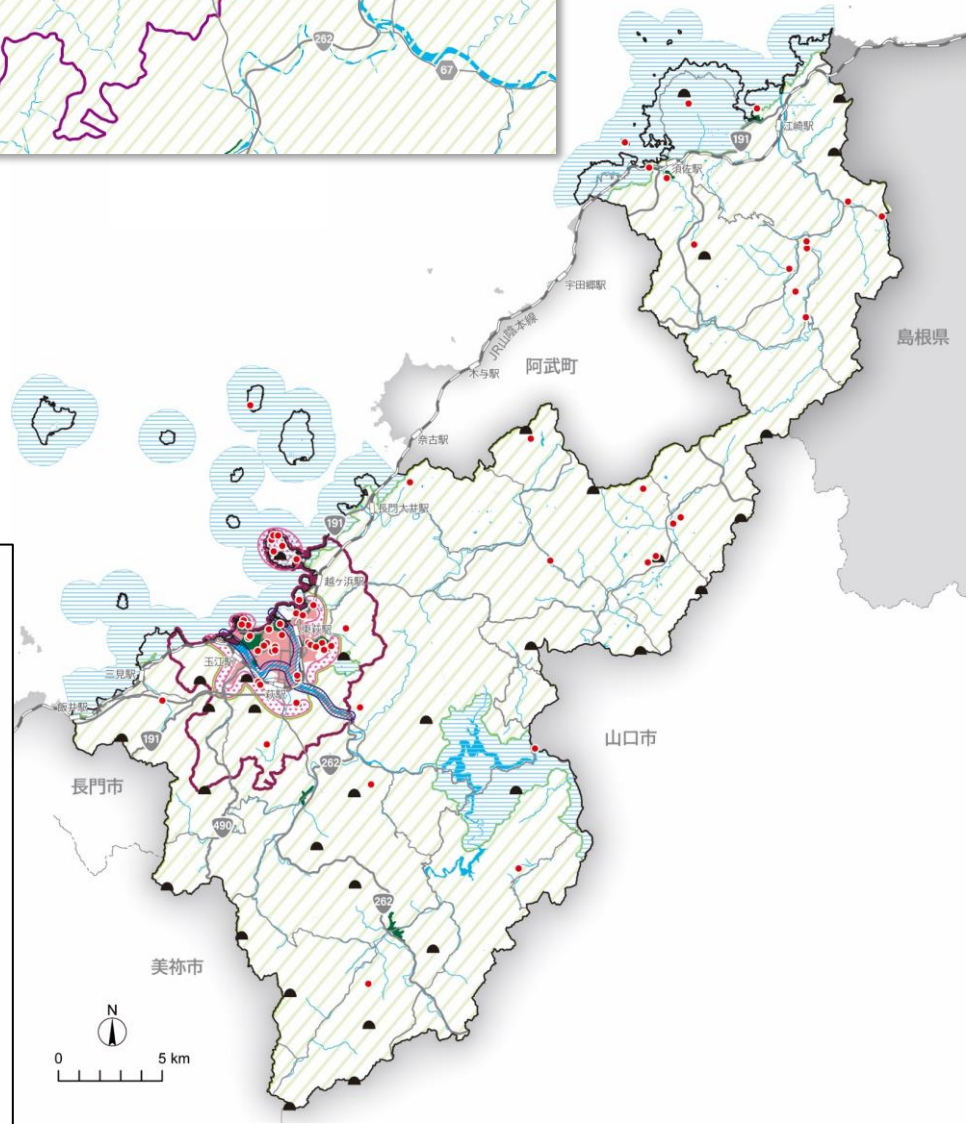
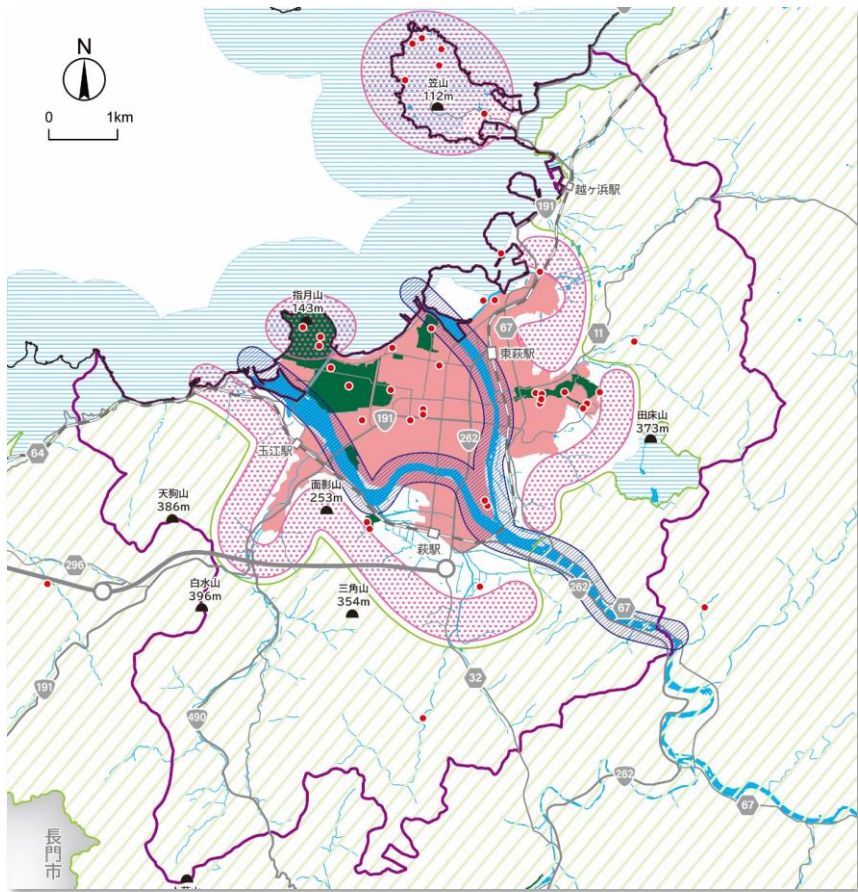
市街地内を流れる阿武川、橋本川、松本川といった河川は、都市の骨格を形成しており、都市内環境を保全する緑地・水辺空間として、保全と活用を進めていきます。

また、自然公園に指定されている長くのびる海岸線は、豊かな自然環境を残し、まちの個性を形づくり、歴史・文化的にも貴重な財産となっています。

これらの緑地・水辺空間と、幹線道路の街路樹や公園などの身近な地域の緑を適切な配置で保全していくことにより、エコロジカルネットワークの形成に努めていきます。



▲指月山



- 都市内環境を保全する緑地・水辺空間
- 豊かな自然環境を残す自然公園の緑
- 重点景観計画区域内に残された貴重な緑
- 史跡・天然記念物と一体になった緑
- 市街地を囲む貴重な緑空間
- 継続的に保全すべき山地・農地の緑
- 都市計画区域
- 用途地域
- JR山陰本線
- 道路
- 河川
- 山

図 環境保全系統の緑地配置方針



## 2 レクリエーション系統の緑地配置方針

多様なレクリエーション需要に対し、質的、量的な対応が図れるよう、適切な形態や規模の緑地を配置することにより、市民の健康と運動に役立つ公園や緑地のネットワークに考慮した、均衡ある配置方針を次に定めます。

### ●身近なレクリエーション拠点の充実

市民が日常的に利用できるレクリエーション施設である街区公園等の緑については、市街地内で未開設になっている公園の整備検討を進めます。

また、児童遊園や農村公園、史跡周辺の緑地・広場等、都市公園の機能を補完する小規模緑地の整備・活用等を進めていくなど、長期的な視野に立ち、魅力ある身近なレクリエーション拠点としての公園の充実に努めます。

### ●魅力的なレクリエーション空間の創出

レクリエーション要素を持った規模の大きい緑としては、海岸に接している指月公園、テニスコート・プレーパーク・ジョギングコースのある中央公園、グラウンドゴルフ場・ドッグランのある陶芸の村公園、野球場・武道館のある萩ウェルネスパーク等の大規模公園のほか、田床山いこいの広場や農山村地域のグラウンド、キャンプ場など、居住空間に近接した優れたレクリエーション資源が点在しています。

今後の施設充実や機能複合化等、より多くの市民が公園やその他の施設を利用できる環境づくりを進めます。



▲陶芸の村公園



▲萩ウェルネスパーク

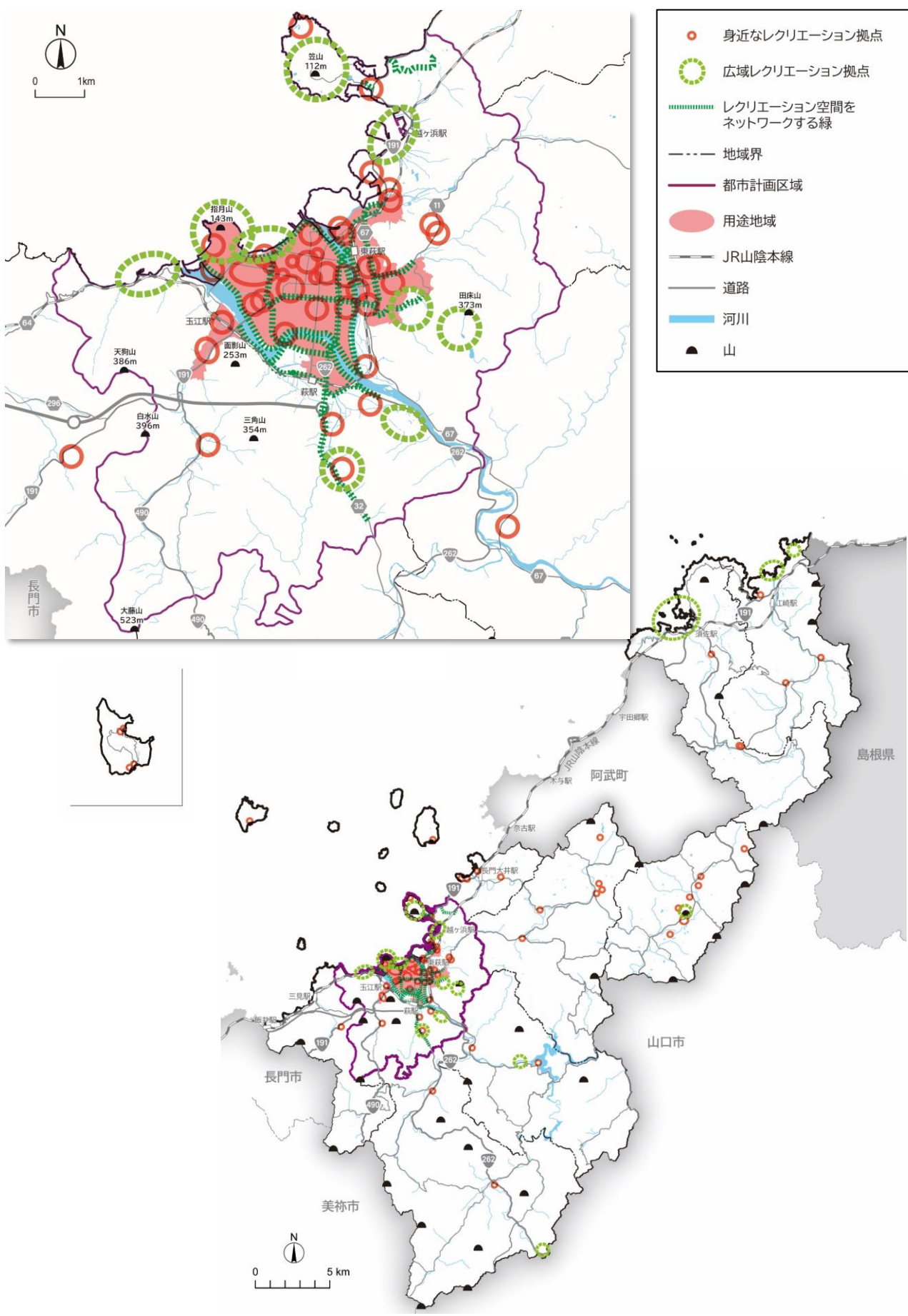


図 レクリエーション系統の緑地の配置方針

### 3 防災システムの緑地配置方針

地震災害時における避難地確保のための緑地の配置、災害時の活動拠点となる大規模緑地の配置、平常時には歩行者を保護し、災害時には避難路の役割を果たす道路沿いの緑地の配置などを指針とした緑地の配置方針を次のように定めます。

#### ●既成市街地内の防災空間の確保

あらゆる緑地について、防災面からその確保・配置を進める必要があります。特に既成市街地においては密集の度合いも高いため、避難場所、オープンスペース、緑被による災害の遮断など、様々な面から防災空間の確保と充実に努めていく必要があります。

地域防災計画における避難場所として指定されている教育施設のグラウンド、コミュニティセンター、公民館等については、緑化に努め、施設の保全・活用を行います。

また、これらの避難地を補完する役割を持つ街区公園等の小規模な公園について、不足箇所への整備を進めていきます。

#### ●防災上重要な河川・道路等の緑の帯の確保、充実

道路の緑は、平常時には道路騒音や排気ガスの影響を緩和し、歩行者・沿道居住者を保護する役目を果たすとともに、ブロック塀をつる植物で被覆する事により強度を持たせるなど、緑景観効果を含め、災害時には、避難路の安全性を高める効果が期待できます。

このため、主に市街地内において道路緑化を推進し、緑の帯状空間の確保・ネットワーク化に取り組んでいくとともに、住民が安心して避難できる避難道路の確保に努めます。

また、道路の緑化により、強いえん堤の役割を持たせていきます。併せて、緑の帯状空間を創出する河川沿いの緑地について保全・活用を進めます。

#### ●災害時の応急活動拠点の確保

都市公園のうち、指月公園、中央公園、陶芸の村公園、萩ウェルネスパーク等の規模の大きいものは、備蓄倉庫や貯水槽、仮設住宅などの設置も可能であり、災害時の迅速かつ的確な災害応急活動を行うための拠点とします。

また、小中学校の校庭や公共グラウンド、山村広場などのスペースを災害発生時の活動拠点として利用します。

#### ●災害の防止を図るための緑地の保全

砂防指定地、急傾斜地崩壊危険区域などの災害の危険性の大きい箇所周辺の緑地については、災害の防止を図るため災害発生時の緩衝地帯として保全に努めます。



▲萩高校グラウンド



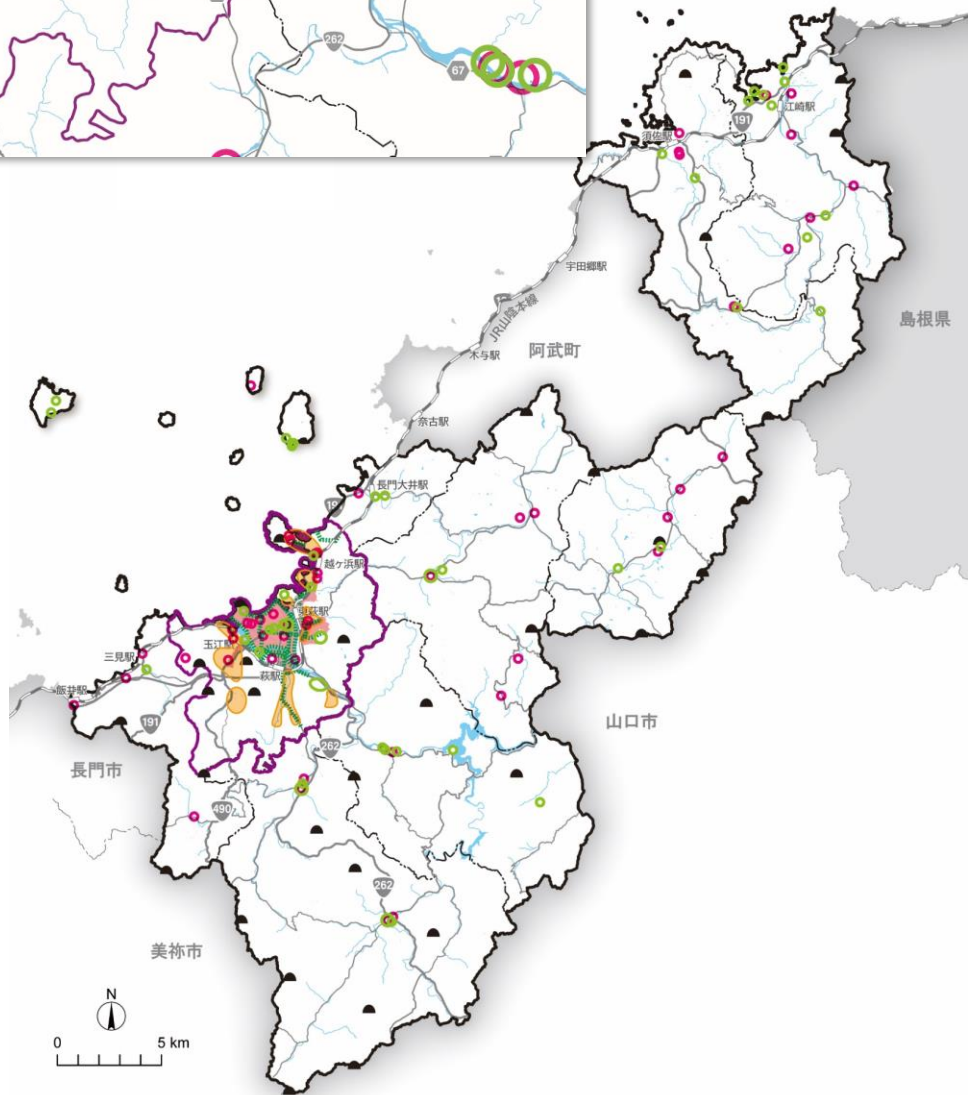
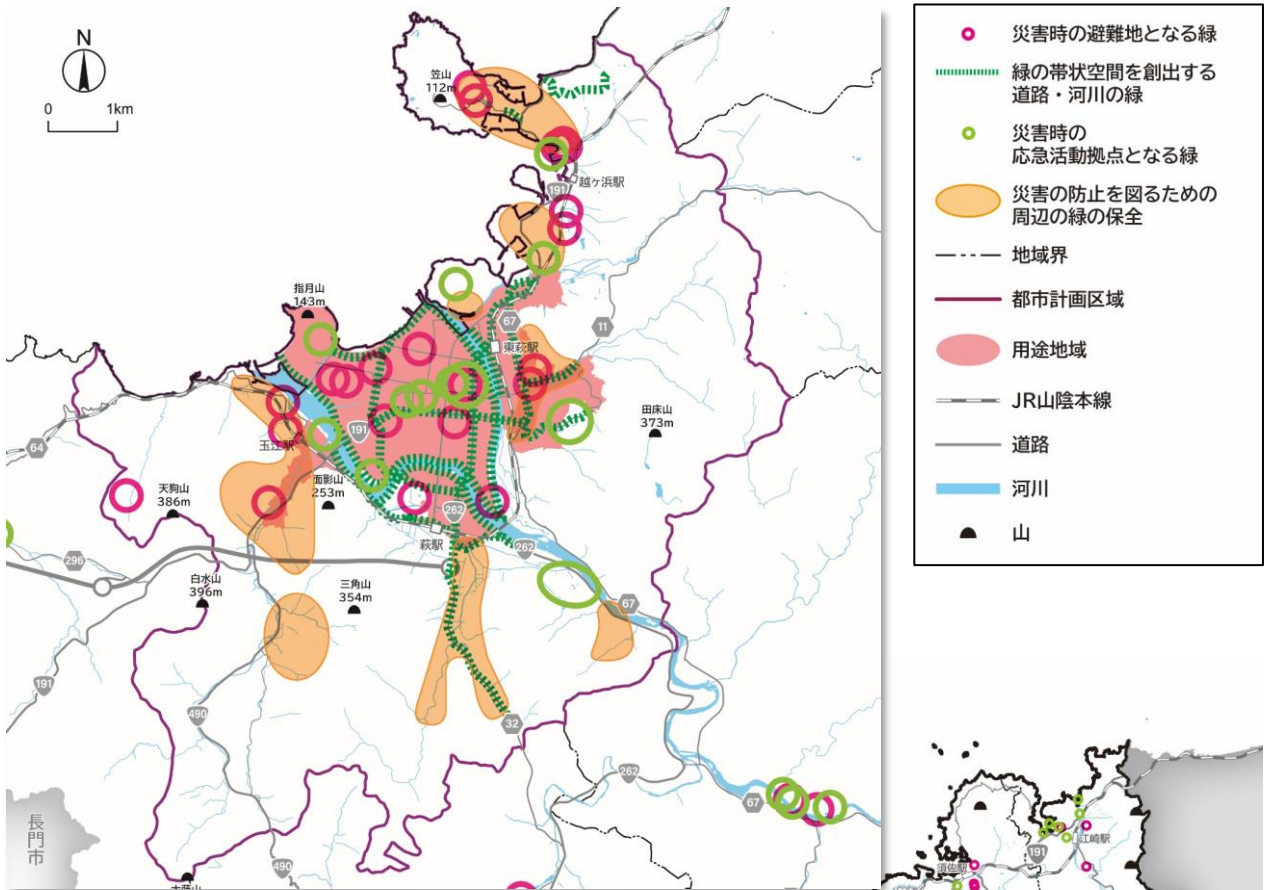


図 防災システムの緑地の配置方針

## 4 景観構成系統の緑地配置方針

地域を代表する郷土景観を構成する緑地や、文化財と一体となった樹林地など、まちの美観向上のため、緑による景観構成を指針とした緑地の配置方針を次のように定めます。

### ●河川や海岸線、山地景観を活かした緑と水の景観づくり

市街地内を流れる阿武川、橋本川、松本川等の河川の緑や、長く続く海岸線の緑は、都市における貴重な潤い空間であり、景観的にもまちの個性を演出しています。

また、山並みの豊かな緑や田園風景を創出する農地の緑は、萩市らしさを形成する要素の一つとなっています。

こうした古くから萩市が持ち続けている普遍的な景観資源については、緑の景観づくりを進めるうえでの骨格的な要素として捉え、適切な景観要素の配置を考えていきます。

### ●ランドマークや地域を代表する郷土景観を支える緑の保全

麓に萩城跡を控え、海に形良く張り出した指月山（143m）は、国内でも稀に見る成熟した森林で、国の天然記念物に指定されています。この山は、市街地の各所から眺望できる市民の心象的シンボルとなっており、今後も保全・活用を進めます。

また、鶴江台や小さな火山として知られる笠山（112m）も豊かな緑の固まりとして萩市の景観の特徴となっており、重要な緑としての保全を図っていきます。

更に、市域に点在する社寺林や史跡・天然記念物等と一体になった緑は、地域に根ざした景観スポットとしての役割を果たしており、保全しながら周囲の風景と調和した整備を進めるなどの方策により、地域の歴史や風土を感じさせる良好な景観を創出します。

### ●緑豊かなまちなみ景観の形成

伝統的建造物群保存地区、歴史的景観保存地区、その他重点景観計画区域等においては、歴史と結びついた緑景観が多く残されていますが、保全を進めると同時に、これらと調和した緑の景観を市街地内に育成していくことも重要です。

また、商店街等の既成市街地においては、施設の密集度が高く、緑地空間も少ないため、拠点性を発揮する都市の顔にふさわしい景観づくりを目指し、道路の緑づくり、交差点部等へのポケットパークの整備、空き家・空き地の緑化など、景観上効果的な緑空間の創出を図ります。



▲橋本川沿いのクロマツ



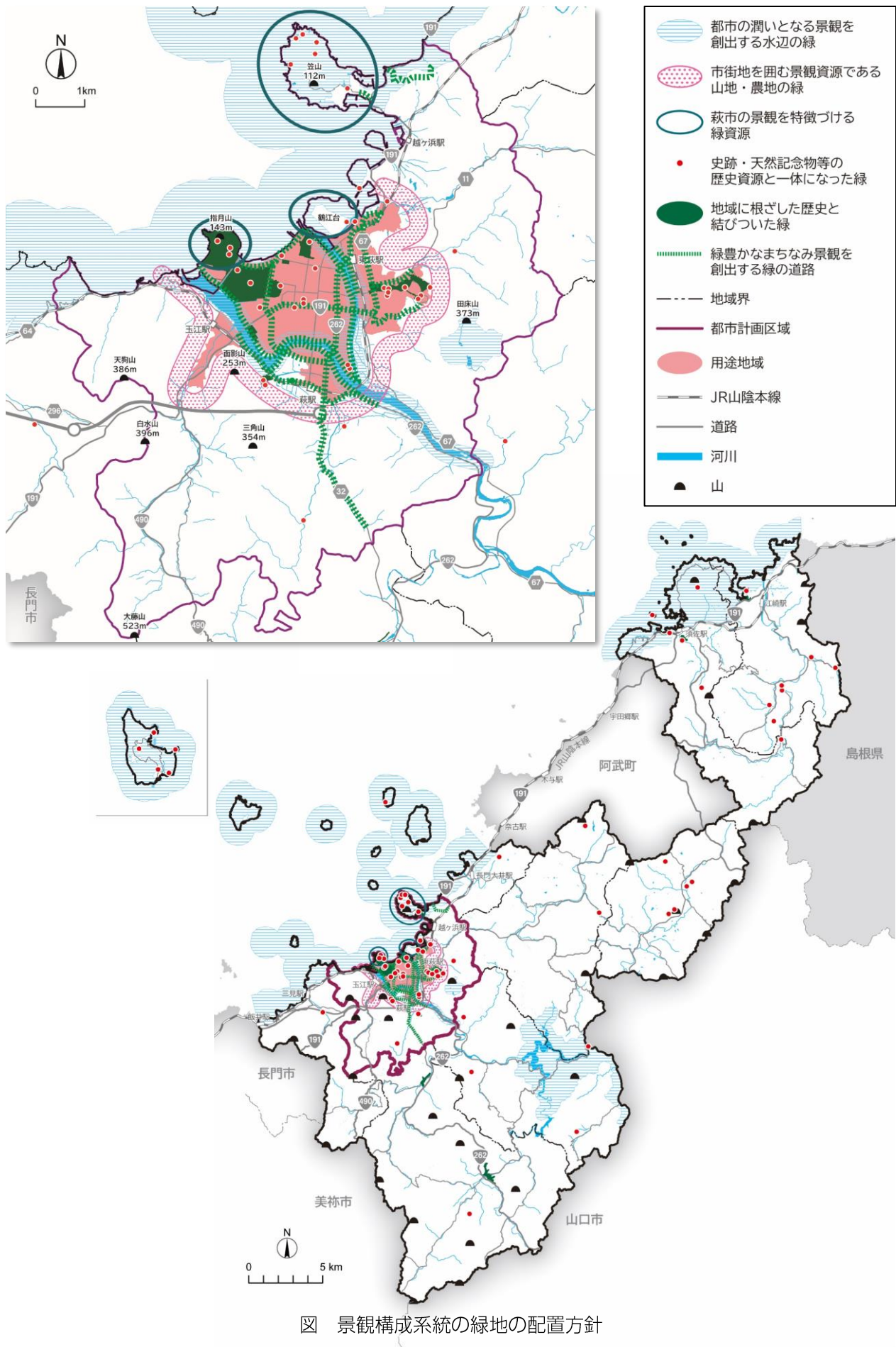


図 景観構成系統の緑地の配置方針

## 第2節

# 総合的な緑地の配置方針

4系統別緑地の配置方針を踏まえ、総合的な緑の配置を以下のように計画します。

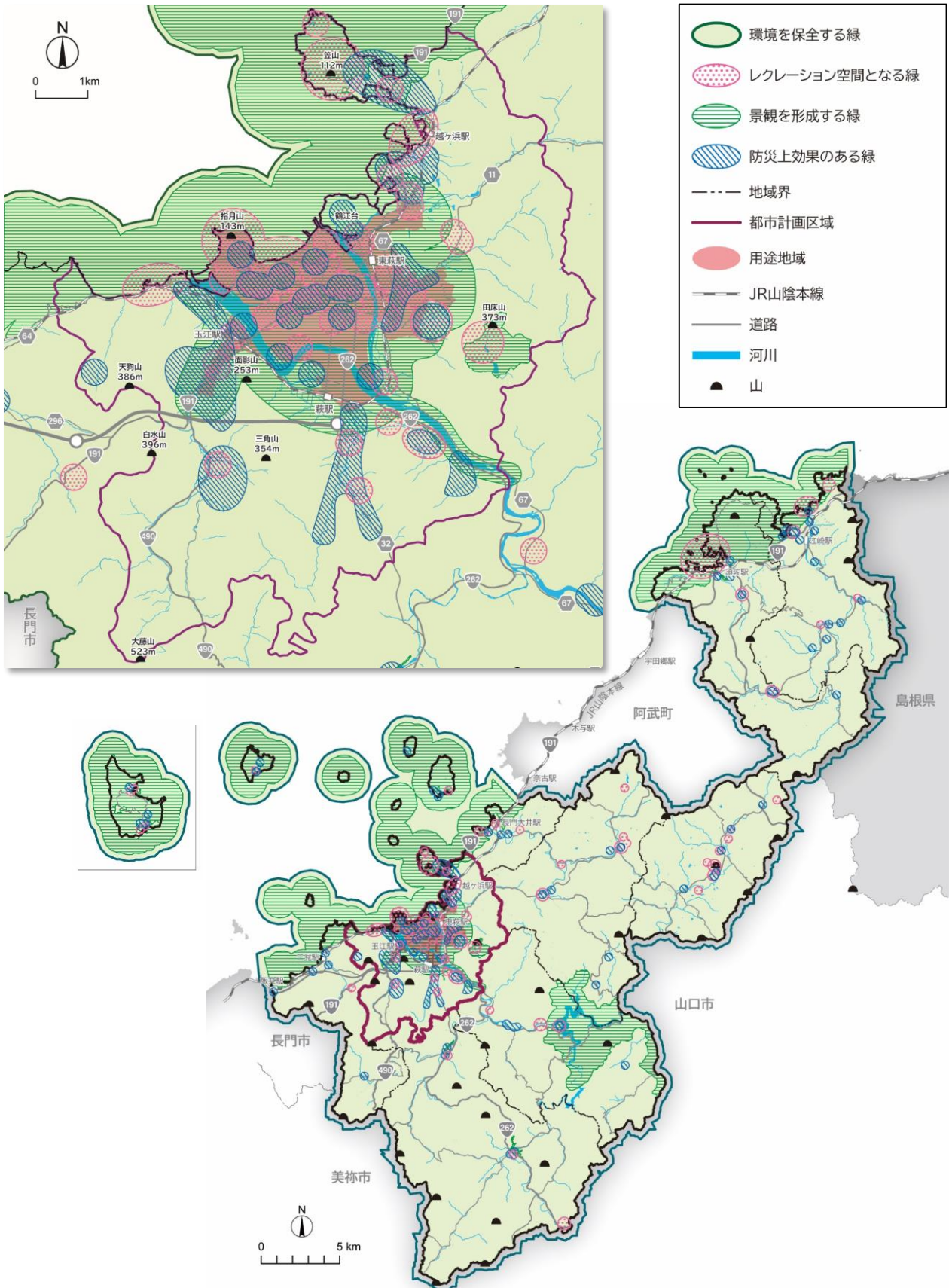


図 総合的な緑地の配置方針